

3 グランドデザイン

学校の教育目標

ふるさとに誇りを持ち 人間性豊かに たくましく生き抜く児童生徒の育成

～ 学びあい ・ 支えあい ・ みがきあい ～

誠実 研鑽 向学

★ふるさとに誇りを持ち夢や志を育む教育活動

(生活科・総合的な学習)

・ 故郷の自然や文化から学ぶ「ふるさと学習」

・ 職業や地域の人々の生き方に学ぶ「生き方学習」

・ 地域の偉人の生き方に学ぶ「先哲学習」

・ 表現の場や学年間の交流

・ 地域での体験活動

小中一貫校としての柱

●小中一貫カリキュラムをもとに連続性・継続性・系統性を生かした「わかる授業」

●さまざまな交流活動を通した「豊かな人間性・社会性」

●学校・家庭・地域の連携による「特色ある学校」

区分	前期				中期		後期		
	基礎学力の定着期 生活力の基礎期				学習の自立期 生活力の自立期		進路実現期 生活力の充実期		
学年	1(小1)	2(小2)	3(小3)	4(小4)	5(小5)	6(小6)	7(中1)	8(中2)	9(中3)
めざす姿	○やる気いっぱい学ぶ子 ○笑顔いっぱいの子 ○進んで運動する子				○自ら学び、共に学びあう子 ○互いを認め合える子 ○健康生活を見つめ主体的に改善する子		○主体的に学び豊かに表現する子 ○自他を大切にし思いやりのある子 ○たくましい体と心を持ち夢に向かって挑戦する子		

★校舎一体型を生かした小中一貫教育

・ 指導体制

前期・学級担任による授業

中期・一部教科担任制の導入

後期・教科担任制

・ 同一職員室、小中一体組織による協働体制

・ 育友会組織の一体化

育成を目指す資質・能力・・・ 聞く力・伝える力

★コミュニケーション力の育成

・ 凡事徹底6項目に基づく基本的生活習慣の習得

小中統一した月別生活目標の設定

・ メディアリテラシーの育成

・ 共通生活アンケート(家での過ごし方チェック)分析による重点指導

★主体的・対話的で深い学びを目指す授業の創造(小学部)

★主体的・対話的に学びを深める生徒の育成(中学部)

・ 授業規律の指導 ・ 学力テスト分析による重点指導

・ 1時間完結型授業の徹底

・ 指導体制の充実・個別指導の徹底・TT指導

・ 基礎学力定着をめざす帯の時間の充実

・ 家庭学習習慣の確立(小) 学年×10分+読書(中) 90分

・ 読書活動の充実

★人とのつながり、ふるさとを愛する心の育成

・ 小中合同行事や縦割り活動による様々な学年との交流

・ 4年・6年・9年のリーダー体験による自尊感情の高まり

・ 9年間を見通した先哲学習カリキュラムの充実

・ 郷土における体験学習の充実

・ ゲストティーチャーの活用

本校教育の基盤

「治めて後学ばせる」・・・凡事徹底6項目による生活指導
「みなよろし」・・・児童生徒の一人一人能力を引き出すための、きめ細やかな対応と指導